I-O DATA

M-MANU200062-01

USL-5P

必ずお読みください

本紙ではUSL-5Pをご使用いただく際のご注意などについて説明しています。必ずお読みになり、本紙を保管しておいてください。本製品のセットアップ方法については、かんたんセットアップガイド（別紙）をご覧ください。

こんな時には

本製品をネットワークに接続した後の使い方が分からない

対処　[コンピュータの検索]などで「usl-5p」を検索すると、アクセスできます。
詳しくは、別紙の【かんたんセットアップガイド】をご覧ください。

本製品の他の設定がしたい
・バックアップしたい
・弊社製 AVeL LinkPlayerを使いたい
・ハードディスクへのアクセス権を設定したい
など

対処　本製品の設定画面から設定できます。
設定画面の開き方は、マニュアルCD内オンラインマニュアルの【本製品を設定する】をご覧ください。

POWERランプが起動完了の状態にならない（赤色で点滅し“ピー”と10回音が鳴った）

対処1　DHCPサーバーから本製品のIPアドレスが取得できていないことが考えられます。
※本製品のDHCPクライアントがon(出荷時設定)に設定されていて、接続したネットワークにDHCPサーバー（ブロードバンドルーターやルータータイプのADSLモデムなど）が見つからない場合は、[POWER/STATUS]ランプが赤色で点滅し、“ピー”と10回音が鳴ります。
DHCPサーバーからIPアドレスが取得できていない場合は、接続しているネットワークのDHCPサーバーが正常に起動していることをご確認ください。また、DHCPサーバーと本製品の組み合わせにより、IPアドレスが正しく取得できない場合もありますので、この場合、本製品のIPアドレスを手動で設定してご確認ください。方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。

対処2　起動中にエラーが発生したことが考えられます。オンラインマニュアルの【1．設定画面を開く】をご覧になり、設定画面の[情報表示]→[エラー情報]でエラーの内容をご確認ください。

かんたんセットアップガイドの通りに接続したが、本製品が使用できない

対処1　DHCPサーバーから本製品のIPアドレスが取得できていないことが考えられます。接続しているネットワークのDHCPサーバー（ブロードバンドルーターやルータータイプのADSLモデムなど）が正常に動作していることをご確認ください。

対処2　お使いのパソコンでファイヤーウォールソフトがインストールされている場合は、いったん無効にして再度接続できるかお試しください。

対処3　ネットワーク内にDHCPサーバーとなる機器（ブロードバンドルーターやルータータイプのADSLモデムなど）が無い、またはDHCPサーバーとの組み合わせにより正しくIPアドレスが取得できなかったことが考えられます。
この場合、ネットワークに接続する前に、本製品のIPアドレスを手動で設定する必要があります。方法は、マニュアルCD内オンラインマニュアルをご覧ください。

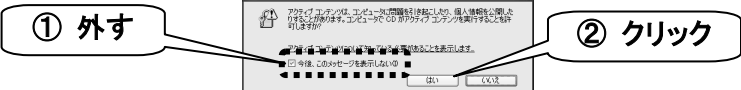
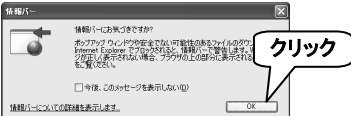
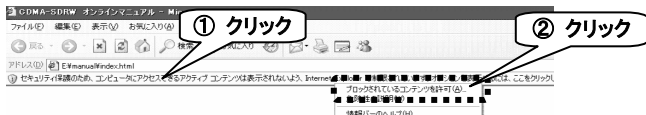
その他、「かんたんセットアップガイド」や本紙に記載が無い内容について

対処　マニュアルCD内オンラインマニュアルをご覧ください。

オンラインマニュアルの見かた

本製品の **■仕様、■各部の名前とはたらき、■動作環境、■より詳しい設定方法** などについては添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルをご覧ください。

①添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
②自動で表示されるメニューから、[オンラインマニュアルを読む]をクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]などからCD-ROMを開き、Autorun.exeをダブルクリックしてください。

《Windows XP SP2をご使用の場合》
オンラインマニュアルを表示させると、以下のメッセージが表示される場合があります。この場合、[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。

[いいえ]ボタンをクリックした場合
右の画面で[OK]ボタンをクリックしてください。

この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。

使用上のご注意

全般の注意

●本製品に接続するバスパワーモードのUSB機器のバスパワーの総計は1A以内にしてください。それを超えると、過電流・遮断機構が作動します。
※ハードディスクなどのドライブ製品のバスパワーモードでの使用は1台のみです。（1台で500mAを超える電流が発生する為、2台接続時バスパワーが1Aを超え、過電流検出・遮断機構が作動します）
●本製品の動作中にハードディスクの電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
●**本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。（故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。）**
●FATディスク使用時の注意
・FATディスク機能で認識できるドライブのパーティションは第1パーティションのみになります。
・FATディスクを使用する際の文字制限については、オンラインマニュアルの【2．本製品を設定する】内【注意】をご覧ください。
●NTFSディスク使用時の注意
・NTFSディスク機能で認識できるドライブのパーティションは第1パーティションのみになります。
・NTFSディスク公開機能では書き込みはできません。読み込み専用となります。
・NTFSディスクを使用する際の文字制限については、オンラインマニュアルの【2．本製品を設定する】内【注意】をご覧ください。
●デジカメやUSBメモリコピー用ポート（USBポート1）の注意
・コピー開始、終了、エラーはランプやブザー音で確認してください。
・何らかの原因により、正常にデータをコピーできなかった場合の写真などのデータの補償に関して、弊社は一切の責任を負いません。
必ず、転送が完了した後、転送内容をパソコンなどによりご確認ください。
●本製品起動処理中は本製品の電源を切ることはできません。
●ファイルコピー中に、USBポートに接続した機器の接続や取り外しをしたり、本製品やハードディスクの電源を切ると、コピーの処理が正常に行われません。本製品やハードディスクのアクセスランプを確認の上、電源を切ってください。
●本製品をDHCPサーバーが存在するネットワークに接続しても、正常にIPアドレスを取得できない場合があります。その場合、本製品のIPアドレスを手動で設定してご利用ください。（IPアドレスを取得できなかった場合、192.168.0.200に設定されます。）
●本製品のUSBポートには、対応の機器以外は接続しないでください。（USBハブも接続できません。）　対応機器の最新情報は、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp)をご覧ください。
●本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。
本製品にグローバルIPアドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルータを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保をお願いいたします。
●本製品に接続しているハードディスク内のファイルやフォルダに属性情報を設定することはできません。

本製品設定時の注意

●本製品設定中は本製品の電源を切らないでください。
●本製品の設定画面へは、必ずトップページからアクセスしてください。
●本製品に登録可能なユーザ数、グループ数は最大90個までとなります。1グループに登録可能なユーザは90ユーザまでとなります。
●Webブラウザで表示されるハードディスク使用領域とWindowsからドライブ割り当てしてプロパティから見た使用領域の値が大きく異なります。これは本製品で使用するファームウェアの表示における仕様で、ハードディスク側に問題はありません。
●ハードディスクの簡易チェックに要する時間は、本製品とハードディスクの状態により大きく異なります。通常は、非常に短い時間で終了しますが、ハードディスクの状態により、数分から数十分程度の時間を要することがあります。
●本製品をDHCPクライアントに設定後、DHCPサーバが存在しなかったなどの理由でIPアドレスの取得に失敗した場合、本製品の[POWER]ランプが赤色に点滅し、「192.168.0.200」に設定されます。IPアドレスを変更する場合は、この値で設定画面を開いてください。
●本製品の管理者は、すべてのUSB接続機器にアクセスする権限をもっています。セキュリティのため、定期的にパスワードを変更することをおすすめします。
●**管理者パスワードは必ず設定してください。**管理者は、すべてのアクセス権を持っています。パスワードを設定せずに運用するのは、セキュリティ上非常に危険です。
●本製品の【省電力設定】は、動作確認機種以外の機器へは設定しないでください。

本製品設定時の文字入力に関する注意

⇒詳しくは、オンラインマニュアルの【2．本製品を設定する】内【注意】を参照）
●ユーザ名とグループ名には、数字のみの名称は設定できません。
●コンピュータ名（USL-5P）に、数字やハイフン(-)で始まる名称は使用できません。
●Webブラウザから設定する、共有、グループ名、ユーザ名（小文字のみ）、パスワードはすべて、半角英数字(ASCII文字)のみが有効となります。

本製品を使用する場合の注意

●本製品にネットワーク経由での同時アクセス数には、以下のような制限があります。接続するハードディスクのファイルシステムが、FATの場合：3台まで、NTFS/専用フォーマットの場合：8台までとなります。
●Windows 98から本製品にファイルのコピー中にLANケーブルが抜けるなどして中断された場合、コピー途中のファイルが本製品上に残り消去できなくなる場合があります。この場合は、コピー途中のファイルを削除し、コピーをやり直してください。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「発火注意」を表す絵表示	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「分解禁止」を表す絵表示	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意

本製品を接続する場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。

- ●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- ●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- ●給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。
  給電されているLANケーブルを接続した場合には発煙したり、火災の原因となることがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しないでください。
発熱、火災の恐れがあります。

厳守

電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。
ショート、発熱の原因となり、火災、感電の恐れがあります。

厳守

本製品の接続、取り外しの際は、必ず本書で、接続・取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

水ぬれ禁止

本体をぬらしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

水ぬれ禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠注意

注意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。

禁止

動作中にシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付き AC タップのスイッチを OFF にするなどして電源を切らないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

注意

本製品に接続するバスパワーモードの USB 機器のバスパワーの総計は 1A 以内にしてください。
1A を超えると、過電流・遮断機構が作動します。
その場合は、速やかにシステムを停止し、過電流を発生させる USB 機器を取り外してください。または、セルフパワーモードに変えてご使用ください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）　●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）　●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中（CI_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）　●静電気の影響の強い場所　●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）

禁止

本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止

動作中にケーブルを抜かないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品内部を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

・ハードディスク内のデータは、こまめにバックアップするようにしてください。
・本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。
改造などを行って、電気的および機械的特性を変えて使用することは絶対にお止めください。

**修理センターでは、送付されたハードディスク内のデータをすべて消去します。
送付する場合は必ず、データをバックアップしてください。**

■本製品で使用するハードディスクを廃棄あるいは譲渡などされる際の注意事項

・本製品で使用するハードディスクに記録されたデータは、OS 上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。
・情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

アフターサービス

① 弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News など」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

http://www.iodata.jp/support/

また、ファームウェアをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のファームウェアをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

※日本国内のみのサポートとなります。

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

■修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

■修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、
修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛**

■修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。